

# データリンク（概要編）

## 目 次

### データリンクの概要

データリンクとは .....	2
データリンクの起動 .....	2
[タイプ]の設定 .....	4
[Excelのセル位置指定]の設定 .....	5
[アクション]の設定 .....	23

# データリンクの概要

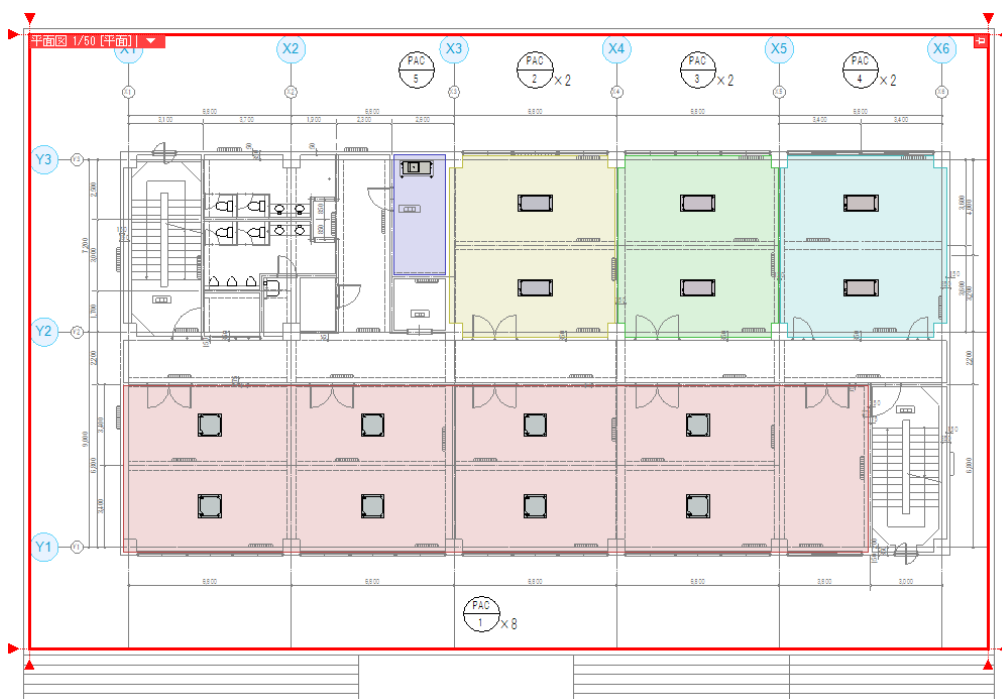
## データリンクとは

データリンクの機能では、

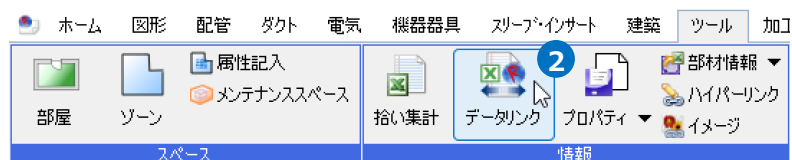
1. Excelで作成された機器表などをレブロ図面に取り込むことができます。
2. レブロ図面から機器表/発注表などをExcel出力することができます。
3. Excelで作成された機器表などを、図面に表として貼り付けることができます。  
貼り付けた表は、図面の要素のプロパティとリンクします。

## データリンクの起動

- 1 Excelと紐づける図面を開きます。



- 2 [ツール]タブ-[データリンク]をクリックします。



3 [データリンク]ダイアログが開きます。

[データリンク]ダイアログは下記のような構成になっています。

レプロとExcelで設定した内容のセット名と  
Excelファイルの指定  
p.4

入出力する項目の設定  
p.5~20

紐づけしたExcelに対  
して行う動作の設定  
p.21~25

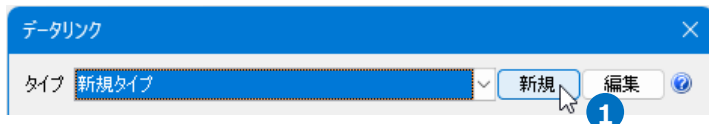
● 補足説明

初めて[データリンク]コマンドを起動すると、[タイプの追加]ダイアログが先に表示されます。タイプ名を入力し、Excelファイルを選択すると、[データリンク]ダイアログが開きます。2回目以降は、直接[データリンク]ダイアログが開きます。

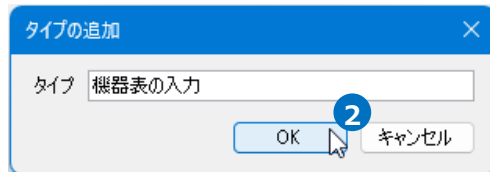
## [タイプ]の設定

タイプはレブロとExcelで設定した内容のセットです。

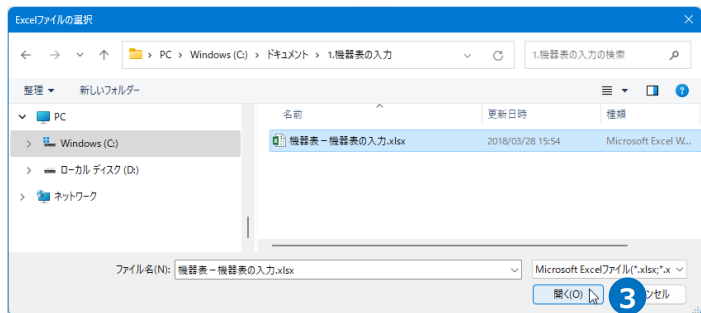
- 1 [新規]をクリックし、タイプを新しく作成します。



- 2 [タイプの追加]ダイアログが開きます。  
タイプ名を入力して[OK]をクリックします。

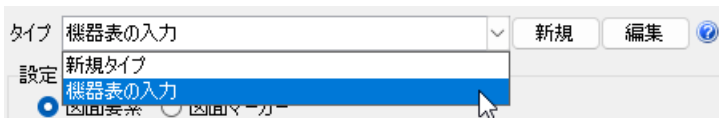


- 3 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。  
データを読み込む、またはは出力するExcelファイルを選択し、[開く]をクリックします。

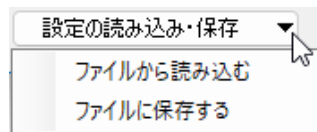


### ● 補足説明

一度作成したタイプは次回以降、プルダウンから選択することができます。



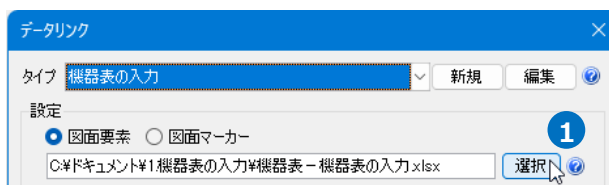
各タイプは、[設定の読み込み・保存]からファイルに保存し、別のPCで利用することができます。



## [Excelのセル位置指定]の設定

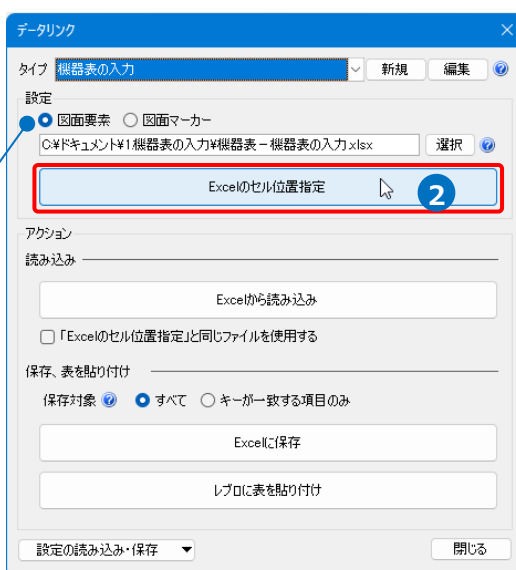
レプロのプロパティ項目とExcelのセルの紐付けを行います。

- 1 選択したファイルはPCごとの絶対パスで記憶されます。はじめは、タイプの追加時に選択したExcelの場所が表示されています。変更する場合は、[選択]をクリックして、Excelファイルを選択します。



- 2 [Excelのセル位置指定]をクリックします。

データリンクの対象を「図面要素」または「図面マーカ」から選択します。  
※「図面マーカ」を選択した場合の操作方法についてはp.21～22を参照ください。



Excelとリンクする対象要素の絞り込みの設定

選択したプロパティ項目を割り当てるExcelのセル位置の指定

Excelの値とリンクするプロパティ項目の選択とキーの設定

## [対象]の設定

[絞り込み対象][キーワード]で検索範囲を指定し、検索する文字列を入力して、[絞り込み]をクリックします。絞り込んだ結果、該当する要素がExcelとの情報交換の対象となります。

- 1 [絞り込み対象]で、検索する要素の絞り込みを行います。  
「フロア」「レイヤー」「要素」で絞り込むことができます。

対象: PAC

絞り込み対象: 絞り込み対象

絞り込み: 絞り込み

前方一致

文字列を入力し、検索ができます。

絞り込み対象: フロア レイヤー 要素(検索)

フロア: 2FL( +4000 ) 1FL( ±0 )

レイヤー: 汎用 建築 空調-配管 空調-ダクト 衛生-給排水 衛生-消火 衛生-ガス 電気

要素(検索): 文字 寸法線 3D図形 配管 ダクト 電気 機器・器具 鋼材 スリプ・インサート 建築 スペース

- 2 [キーワード]で、検索するプロパティ項目の絞り込みを行います。

対象: PAC

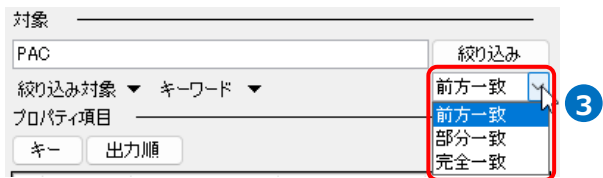
絞り込み対象: キーワード

絞り込み: 絞り込み

前方一致

キーワード: 共通、用途、材料 名称 用途 レイヤー 材料サブセット 部材情報、モジュール 機器番号 枝番号 名称 型番 略号 その他 サイズとルート サイズ 基準フロア 梁番号 記号 枝番 電気 条数記号 敷設方法 点滅区分 盤名称 回路番号 添字 テキスト、寸法値 文字列 寸法値 フォント サイズ カスタムプロパティ IFC情報 識別情報 GUID 要素名 要素ID 外部参照ID 部材ID 単線記号ID

- ③ 対象欄に入力した文字列に対して、検索する条件を「前方一致」「部分一致」「完全一致」から選択します。



対象 PAC

絞り込み対象 キーワード

プロパティ項目

キー 出力順

絞り込み

前方一致  
前方一致  
部分一致  
完全一致

③

- ④ [絞り込み]をクリックすると、検索条件に合致する図面上の要素が絞り込まれ、プロパティ情報が表示されます。



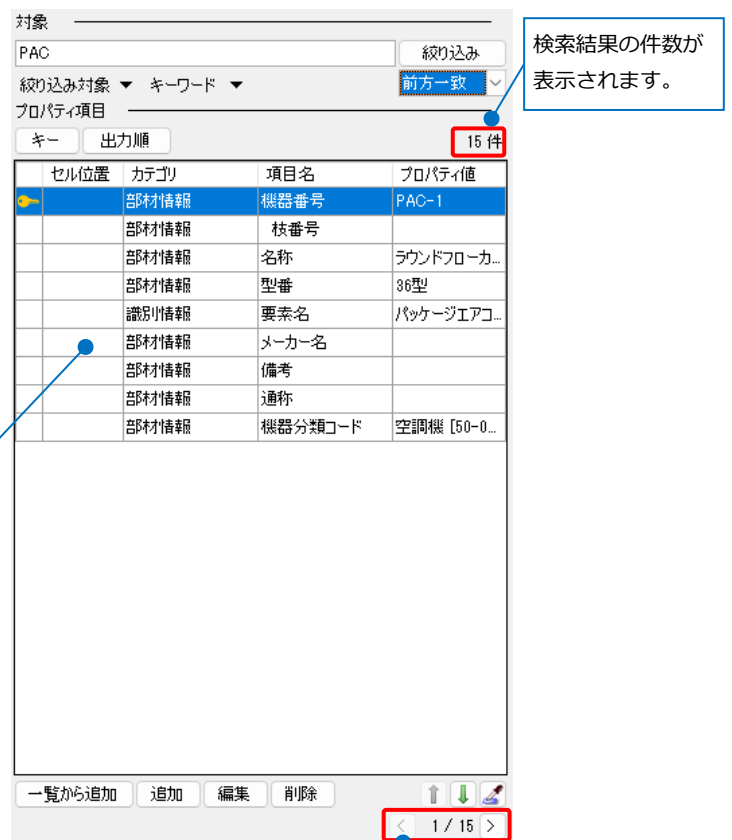
対象 PAC

絞り込み対象 キーワード

絞り込み

前方一致

④



対象 PAC

絞り込み対象 キーワード

プロパティ項目

絞り込み

前方一致

15件

検索結果の件数が表示されます。

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	PAC-1
	部材情報	枝番号	
	部材情報	名称	ラウンドフローカ...
	部材情報	型番	36型
	識別情報	要素名	パッケージエアコ...
	部材情報	メーカー名	
	部材情報	備考	
	部材情報	通称	
	部材情報	機器分類コード	空調機 [50-0...

④

15件

一覧から追加 追加 編集 削除

< 1 / 15 >

[部材情報]と[識別情報]-[要素名]が表示されます。(絞り込んだ要素に[部材情報]がない場合は、[識別情報]-[要素名]のみ表示されます。)

検索結果に表示する対象要素の切り替えができます。

## [プロパティ項目]の設定

Excelの値とリンクするプロパティ項目を選択します。初期値は、[部材情報]と[識別情報]-[要素名]の項目が選択されています。[一覧から追加][追加]より新たにプロパティ項目の追加ができます。[編集][削除]より項目の編集や削除ができます。

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	PAC-1
	部材情報	枝番号	
	部材情報	名称	ラウンドフローカ...
	部材情報	型番	38型
	識別情報	要素名	パッケージアコ...
	部材情報	メーカー名	
	部材情報	備考	
	部材情報	通称	
	部材情報	機器分類コード	空調機 [50-0...

[一覧から追加]より絞り込んだ要素のプロパティ項目から選択し、追加することができます。

リンクするプロパティ項目をすべて選択します。

最大3つのプロパティ値を参照できます。

[追加]よりすべてのプロパティ項目から選択することができます。また、レプロのプロパティにない項目を設定することができます。

[カテゴリ]と[プロパティ項目]を選択します。  
[カテゴリ]が「部材情報」「カスタム」「ハイパーリンク」の時、[プロパティ項目]は手動で入力できます。  
[カテゴリ]が「プロパティ以外の項目」で「台数」「盤の分類」を、[カテゴリ]が「プロパティ以外の項目(イメージ)」で要素に登録されたイメージ(画像)や姿図の選択ができます。

[カテゴリ]で「部材情報」「カスタム」「ハイパーリンク」を選択した時、スポイトを使用してExcelファイルからセルを指定して項目を設定できます。

**Memo**

スポイトを使用し、図面上で選択したレプロ要素のプロパティから項目を設定することができます。



## [キー]の設定

[対象]で絞り込みした要素とExcelのデータを紐づけるためのキーを設定します。

キーは、[項目の設定]で選択したプロパティ項目から選択し、レブロの要素とExcelの両方に存在している項目を設定します。

The diagram illustrates the process of setting a key for data mapping. On the left, a list of properties for 'PAC' components is shown. The '機器番号' (Machine Number) property is highlighted. Red lines connect this property to the corresponding '機器番号' column in the Excel table on the right, demonstrating how the key is used to link the two data sources.

上の図の例では、機器番号をキーにすると、要素とExcelを引き当てることができます。

[キー]をクリックし、キーにするプロパティ項目を選択します。

This section shows the steps to set a key. In the '対象' (Target) list, the 'キー' button is selected. This opens the 'キー' (Key) dialog box, where the '機器番号' (Machine Number) property is chosen as the key. The '追加' (Add) button is used to confirm the selection. The 'キャンセル' (Cancel) button is also visible.

キーを設定している項目に [🔑] が表示されます。

キーが1つだけではレブロの要素とExcelの要素を紐づけられない場合、[追加]でキーを複数設定できます。

項目の並び順を変更します。並び順により上から優先されます。

## [出力順]の設定

[出力順]よりExcelに出力、もしくは図面に表を貼り付けする時のデータを出力する順番を設定できます。

一部から追加

プロパティにない項目を追加することができます。

レプロのプロパティ項目から選択できます。

プロパティの選択

選択

選択	カテゴリ	プロパティ項目	プロパティ値
<input type="checkbox"/>	サイズルート	高さ	150 mm   2600 mm
<input checked="" type="checkbox"/>	サイズルート	基準フロア	1FL
<input type="checkbox"/>	サイズルート	シャフト	いはい
<input type="checkbox"/>	部材情報	機器番号	PAC-4   PAC-2   PAC-1
<input type="checkbox"/>	部材情報	枕番号	
<input type="checkbox"/>	部材情報	名称	天井カセット2方向(2.0HP)   床置き   ラウ...
<input type="checkbox"/>	部材情報	型番	45型   71型   88型
<input type="checkbox"/>	部材情報	機器分類コード	空調機 [50-05-300-0000-000]
<input type="checkbox"/>	部材情報	メーカー名	
<input type="checkbox"/>	部材情報	備考	
<input type="checkbox"/>	部材情報	通称	
<input type="checkbox"/>	接続先	盤名称	True
<input type="checkbox"/>	接続先	種類	
<input type="checkbox"/>	接続先	回路番号	

OK キャンセル

順番を設定するプロパティ項目の[選択]の列にチェックを入れます。

出力順

カテゴリ	プロパティ項目	降順/昇順/設定順
サイズルート	基準フロア	昇順
部材情報	機器番号	昇順

一部から追加 追加 編集 削除

OK キャンセル

「昇順」または「降順」を選択します。部屋やフロアなど順番が定義されているプロパティ項目は、「設定順」も選択できます。

### Memo

出力順の設定は、[データリンク]ダイアログの「保存、表を貼り付け」の[保存対象]にて「すべて」を選択した時に、[Excelに保存]、[レプロに表を貼り付け]に反映します。(p.23参照)

出力順で複数のプロパティ項目を指定した場合、上段が優先され並び替えを行います。何も指定しない場合、キーに指定したプロパティ項目を基準に並べられます。

基準フロア順に並び替え、同じフロアで機器番号順に並び替えを行います。

データリンク

タイプ: 機器表の入力

設定

☒ 図面要素 ☐ 図面マーカー

C:\ドキュメント\1\機器表の入力\機器表 - 機器表の入力.xlsx 選択

Excelのセル位置指定

アクション

読み込み

Excelから読み込み

☐ 「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する

保存、表を貼り付け

保存対象: ☒ すべて ☐ キーが一致する項目のみ

Excelに保存

レプロに表を貼り付け

設定の読み込み・保存 閉じる

出力順

カテゴリ	プロパティ項目	降順/昇順/設定順
サイズルート	基準フロア	昇順
部材情報	機器番号	昇順

一部から追加 追加 編集 削除

OK キャンセル

## セル位置の指定

- 1 要素1つ分のデータに該当する範囲をドラッグで囲み、[基準範囲の確定]をクリックします。

繰返し方向

値のセルを指定

記号	名 称	機 器 仕 様	相・電圧 (φ・V)	動力 (kW)	配電 方式	台数	操作方式 手元操作	遠方監視 機能	自動 監視	計 量 機 種	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	200V							事務室	FXABC38D
		暖房能力(kW)									
		ファン(kW)									
		風量(m³/min)									
		送管/ガス管(mm)									
		質量(kg)									
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	200V							事務室	FXABC45D
		暖房能力(kW)									
		ファン(kW)									
		風量(m³/min)									
		送管/ガス管(mm)									
		質量(kg)									
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	200V							事務室	FXABC45D

ドラッグで囲む

- 2 [基準範囲の確定]をクリックすると、基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。

繰返し方向

値のセルを指定

記号	名 称	機 器 仕 様	相・電圧 (φ・V)	動力 (kW)	配電 方式	台数	操作方式 手元操作	遠方監視 機能	自動 監視	計 量 機 種	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	200V							事務室	FXABC38D
		暖房能力(kW)									
		ファン(kW)									
		風量(m³/min)									
		送管/ガス管(mm)									
		質量(kg)									
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	200V							事務室	FXABC45D
		暖房能力(kW)									
		ファン(kW)									
		風量(m³/min)									
		送管/ガス管(mm)									
		質量(kg)									
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	200V							事務室	FXABC45D

- 3 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。  
ここで決められた範囲内のデータが、レブロの要素にリンクする対象となります。

基準範囲を繰り返し適用する方向を[縦][横]から選択できます。

繰返し方向 ☒ 縦 ☐ 横

繰返し方向 ☒ 縦 ☐ 横

基準範囲の指定 値のセルを指定 セル枠の指定 削除 すべて解除

記号	名称	機器仕様	単位	電力	型式	仕様	備考	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 4方向	台	0.025	200V	8 O		
		冷房能力(kW)	2.6					
		冷房能力(kW)	4					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値10)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 2方向	台	0.027	200V	2 O		
		冷房能力(kW)	4.5					
		冷房能力(kW)	5					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値11)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 2方向	台	0.027	200V	2 O		
		冷房能力(kW)	4.5					
		冷房能力(kW)	5					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値11)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-4	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 2方向	台	0.027	200V	2 O		
		冷房能力(kW)	4.5					
		冷房能力(kW)	5					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値11)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-5	ビル用マルチ室内機	型式 吊钩型	台	0.072	200V	1 O		
		冷房能力(kW)	7.1					
		冷房能力(kW)	8					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約22 (値11.5 (値15.5)					
		質量(冷入量(m³/min))	約5.5 (値15.5					
		質量(kg)	29.5					

ハンドルをドラッグ

連続していない位置に表の続きがある場合は、「+」をクリックすると、離れた位置に枠の位置を指定することができます。

PAC-2	ビル用マルチ室内機
-------	-----------

繰返し方向 ☒ 縦 ☐ 横

基準範囲の指定 値のセルを指定 セル枠の指定 削除 すべて解除

記号	名称	機器仕様	単位	電力	型式	仕様	備考	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 4方向	台	0.025	200V	8 O		
		冷房能力(kW)	2.6					
		冷房能力(kW)	4					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値10)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 2方向	台	0.027	200V	2 O		
		冷房能力(kW)	4.5					
		冷房能力(kW)	5					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値11)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 2方向	台	0.027	200V	2 O		
		冷房能力(kW)	4.5					
		冷房能力(kW)	5					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値11)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-4	ビル用マルチ室内機	型式 天吊り天井形 2方向	台	0.027	200V	2 O		
		冷房能力(kW)	4.5					
		冷房能力(kW)	5					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約14.5 (値11.5 (値11)					
		質量(冷入量(m³/min))	約6.6 (値12.7					
		質量(kg)	24.5					
PAC-5	ビル用マルチ室内機	型式 吊钩型	台	0.072	200V	1 O		
		冷房能力(kW)	7.1					
		冷房能力(kW)	8					
		ファン音(dB)	0.053 x 1					
		質量(m³/min)	約22 (値11.5 (値15.5)					
		質量(冷入量(m³/min))	約5.5 (値15.5					
		質量(kg)	29.5					

## Memo

シートが複数ある場合、[他のシートにコピー]より設定した範囲を別のシートにコピーすることができます。

43								
44								
45	PAC-5	ビル用マルチ室内機	型式	吊钩型	単相	0.072		1
46			冷房能力(kW)	7.1				

セルにリンクする項目のスボイトを選択します。

他のシートにコピー

非表示セルの表示

コピーするシートにチェックを入れます。

他のシートにコピー

シート名	設定の有無
機器表 (2)	なし

すべて選択 すべて解除

OK キャンセル

元のExcelで非表示にしている行・列がある場合、表示状態を切り替えます。元のExcelの非表示行・列の表示状態は変わりません。

## セルにプロパティ項目を割り当て

基準範囲(濃いピンクの枠)内でセルを選択し、各セルにプロパティ項目を割り当てます。

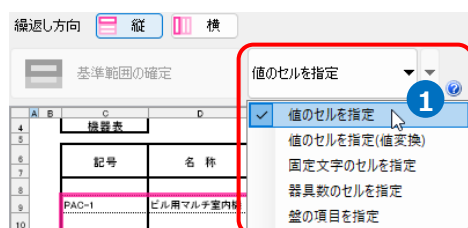
セルの関連付けの方法には、[値のセルを指定][値のセルを指定(値変換)]

[固定文字のセルを指定][器具数のセルを指定][盤の項目を指定]の5種類があります。

### 値のセルを指定

基準範囲のセルに対し、図面上の要素のプロパティ項目を1対1で割り当てます。

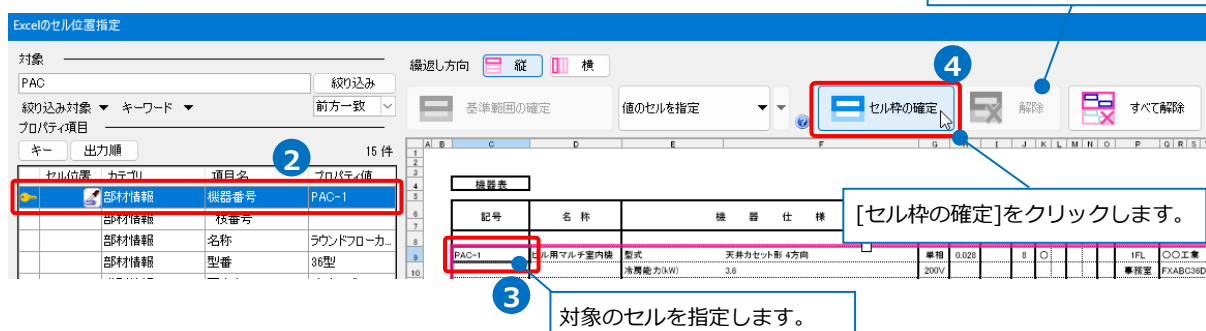
- 1 「値のセルを指定」を選択します。



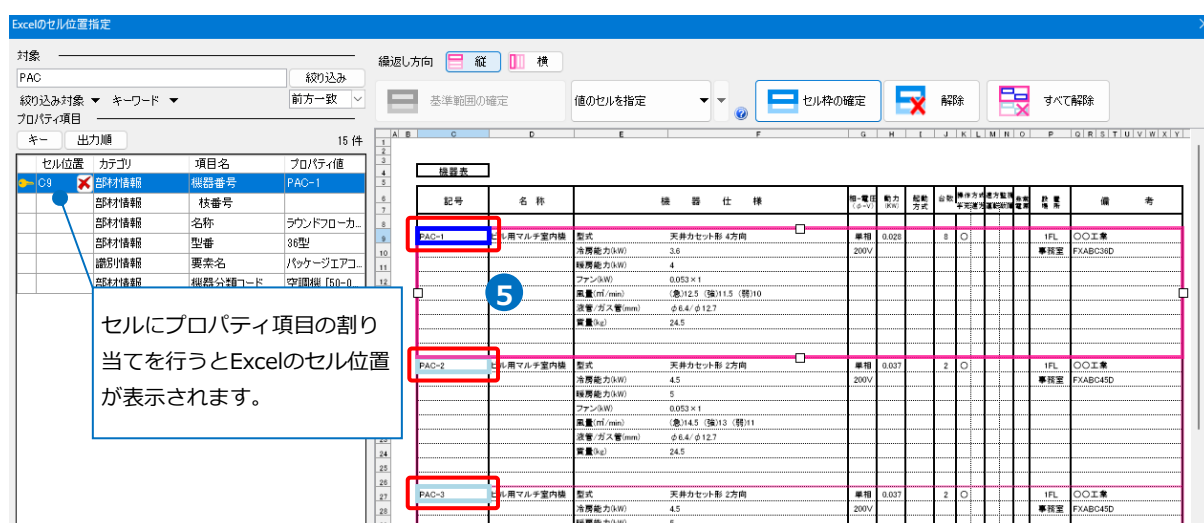
- 2 [プロパティ項目]からセルに割り当てるプロパティ項目を選択します。

- 3 2で選択した項目に割り当てるセルを指定します。

- 4 [セル枠の確定]をクリックします。



- 5 選択セルが青色の枠で囲われ、2つ目以降の繰り返し範囲の同じ位置のセルが水色の枠で囲われます。



## ● 補足説明

セルにプロパティ項目を割り当てる場合、スポイトを使用することができます。

設定するプロパティ項目のスポイトをクリックし、セルを指定します。

プロパティ項目			
キー	出力順		15件
セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	PAC-1
	部材情報	枝番号	
	部材情報	名称	ラウンドフローカ...



機器表		
記号	名称	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式
		冷房能力(kW)

スポイトを選択します。  
スポイト選択をキャンセルする場合はコンテキストメニュー[キャンセル]またはBackspaceキーで行います。

複数のプロパティ項目を選択し、一括で連続するセルを指定することができます。

セルを指定後[セル枠の確定]をクリックします。

部材情報	型番	36型
識別情報	要素名	パッケージエアコ...
部材情報	機器分類コード	空調機 [50-0...
部材情報	冷房能力(kW)	
部材情報	暖房能力(kW)	
部材情報	ファン(kW)	
部材情報	風量(m³/min)	
部材情報	液管/ガス管(mm)	
部材情報	質量(kg)	



機 器 仕 様	
型式	天井カセット形 4方向
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053 × 1
風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ 6.4 / φ 12.7
質量(kg)	24.5

設定するプロパティ項目を複数選択し、スポイトをクリックします。

最初のプロパティ項目を設定するセルをクリックします。

機 器 仕 様	
型式	天井カセット形 4方向
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053 × 1
風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ 6.4 / φ 12.7
質量(kg)	24.5



機 器 仕 様	
型式	天井カセット形 4方向
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053 × 1
風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ 6.4 / φ 12.7
質量(kg)	24.5

選択したプロパティ項目が一括で設定できます。

設定する方向にマウスカーソルを移動し、最後のセルをクリックします。

## 値のセルを指定(値変換)

Excel上の値と要素のプロパティ項目の値を変換して割り当てます。下記の例のように、表には「○」と表記されている値を「手元」や「遠隔」と読み替えたい場合等に使用します。

- 1 「値のセルを指定(値変換)」を選択します。
- 2 プロパティ項目より項目名を選択します。
- 3 該当のセルを選択し、[セル枠の確定]をクリックします。

- 4 [値変換設定]ダイアログが開きます。  
Excelの値に対応するプロパティ項目の値を設定します。  
[編集]をクリックし、プロパティ項目の値を入力します。

- 5 [追加]をクリックして、その他の変換方法を設定します。

設定ができれば、[OK]をクリックします。

複数のセルの値の組み合わせでプロパティ項目の値を設定することができます。

[追加]横の[▼]から[Excelから取得]をクリックするとExcelから値を自動で読み込むことができます。

プロパティ項目の値

Excel		レプロ
K	L	操作方式
○	(空白)	手元
(空白)	○	遠隔
○	○	手元・遠隔
(空白)	(空白)	(空白)

追加 ▼ 編集 削除

5 OK キャンセル

Excelから取得

Memo

「値のセルを指定(値変換)」横の[▼]から[値変換設定]ダイアログを表示し、値を変更できます。

値のセルを指定(値変換) ▼

値変換設定

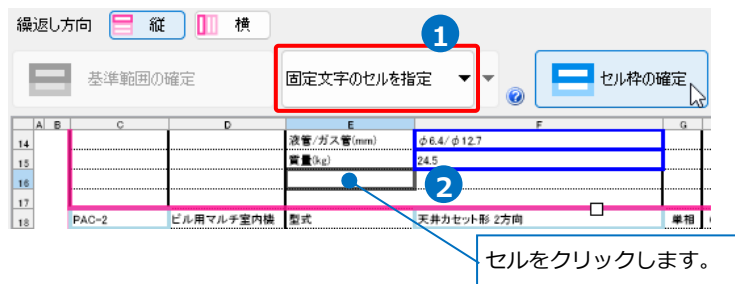


## 固定文字のセルを指定

プロパティと関連付けない固定文字を設定します。(項目名や単位等)

Excel上に値が入力されていなくても[Excelのセル位置指定]ダイアログ上で直接セルに文字を入力することができます。

- 1 「固定文字のセルを指定」を選択します。
- 2 該当のセルを選択し、[セル枠の確定]をクリックします。



選択セルが緑色の枠で囲われ、2つ目以降の繰り返し範囲の同じ位置のセルが黄緑色の枠で囲われます。

記号	名称	機器仕様	相・電圧 (φ・V)
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向
		冷房能力(kW)	3.6
		暖房能力(kW)	4
		ファン(kW)	0.053 × 1
		風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
		送管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7
		質量(kg)	24.5
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向
		冷房能力(kW)	4.5
		暖房能力(kW)	5
		ファン(kW)	0.053 × 1
		風量(m³/min)	(急)14.5 (強)13 (弱)11
		送管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7
		質量(kg)	24.5
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向
		冷房能力(kW)	4.5
		暖房能力(kW)	5
		ファン(kW)	0.053 × 1
		風量(m³/min)	(急)14.5 (強)13 (弱)11
		送管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7
		質量(kg)	24.5

- 3 項目名を入力します。

Memo

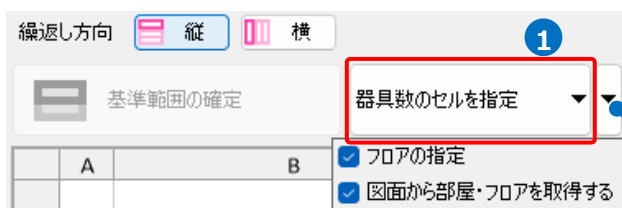
「固定文字のセルを指定」でのセル指定は、ドラッグで複数選択できます。

繰り返し方向にドラッグします。

## 器具数のセルを指定

フロアや部屋ごとに器具数を振り分けます。

- 1 「器具数のセルを指定」を選択します。



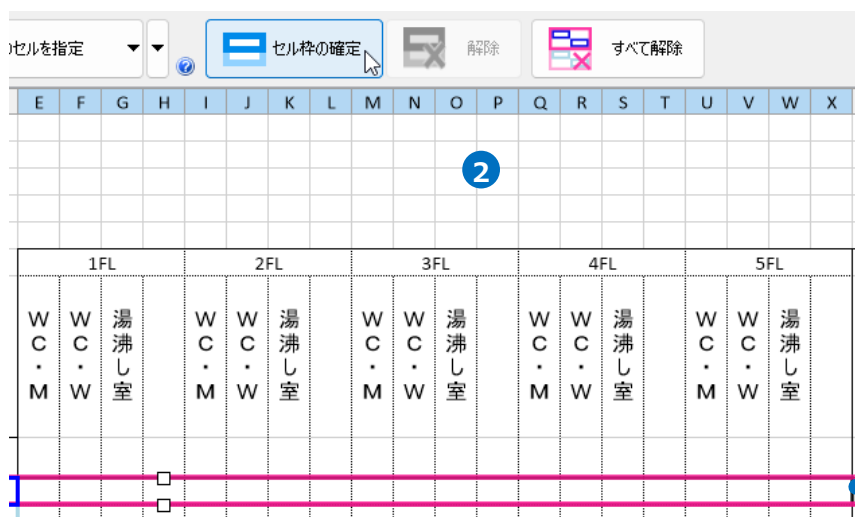
[器具数のセルを指定]横の[▼]をクリックします。

[フロアの指定]にチェックを入れると、Excelデータにフロアのセルを指定できます。

[フロアの指定]と[図面から部屋・フロアを取得する]にチェックを入れると、Excelデータに部屋・フロアのセルがない場合でも、図面上に作図した要素から部屋名、フロア名を取得し、指定したセルに値が入力されます。

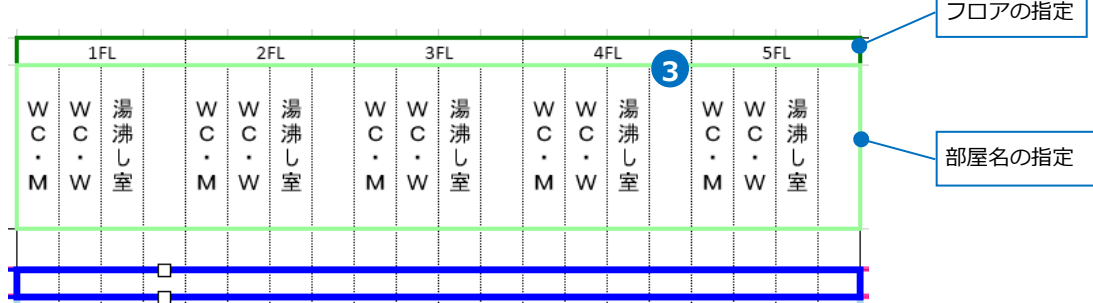
[フロアの指定]のチェックを外し、[図面から部屋・フロアを取得する]にチェックを入れると、Excelデータに部屋のセルがない場合でも、図面上に作図した要素から部屋名を取得し、指定したセルに値が入力されます。フロアのセルは追加されません。

- 2 セルを指定し、[セル枠の確定]をクリックします。



セルを指定

- 3 緑色の枠と黄緑色の枠が表示されます。緑色の枠でフロア、黄緑色の枠で部屋名を指定します。位置がずれている場合は、枠にカーソルを合わせマウスカーソルが[↕]に変わるところで左ドラッグし枠を移動します。



フロアの指定

部屋名の指定

## 盤の項目を指定

[盤の管理]の情報をExcelとリンクさせることができます。

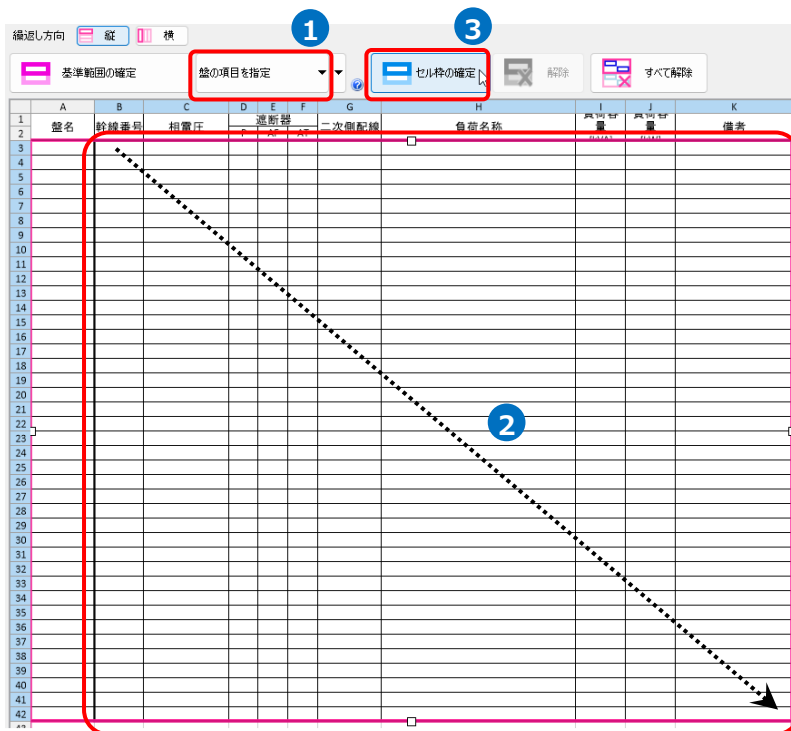
Memo

キーには、[部材情報]-[名称]を設定しておきます。

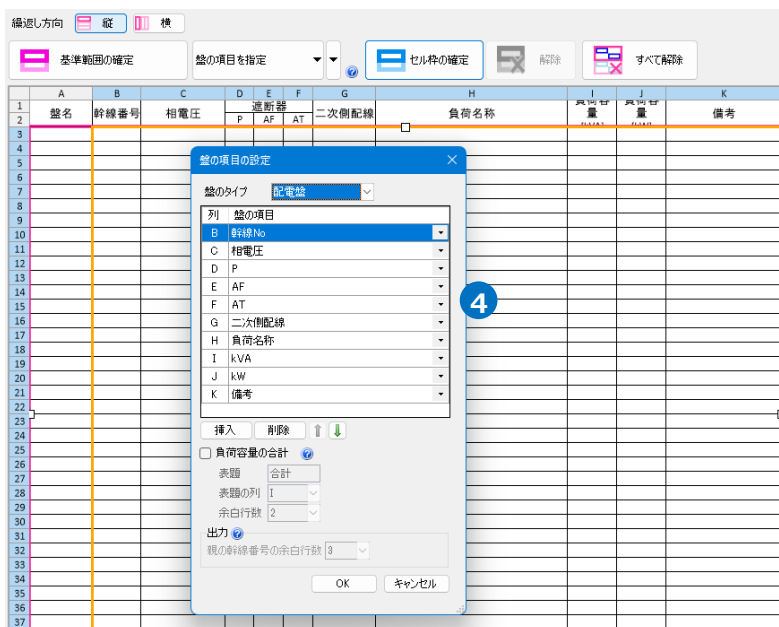
- 1 「盤の項目を指定」を選択します。

- 2 1台分の盤の情報を入力したい範囲を選択します。

- 3 [セル枠の確定]をクリックします。



- 4 選択したセル枠が橙色で囲まれ、2つ目以降の繰り返し範囲の同じ範囲が黄色に変わり、[盤の項目の設定]ダイアログが表示されます。



- 5 盤の項目を設定します。  
盤に割り当てられた「盤のタイプ」を選択します。  
「盤のタイプ」に合わせて、各項目に設定できる内容が変わります。

- 6 列ごとにリンクする項目をプルダウンから選択します。

盤の項目の設定

盤のタイプ 配電盤 5

列	盤の項目
B	幹線No
C	相電圧 6
D	P
E	AF
F	AT
G	二次側配線
H	負荷名称
I	kVA
J	kW
K	備考

挿入 削除 ↑ ↓

☐ 負荷容量の合計 ?

表題 合計

表題の列 I

余白行数 2

出力 ?

親の幹線番号の余白行数 3

OK キャンセル

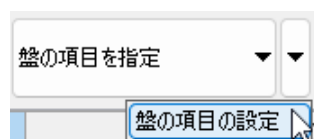
● 補足説明

[盤の項目の設定]で指定した内容は、[電気]タブ-[盤の管理]の項目とリンクします。

No	幹線No	相電圧	P	AF	AT	二次側配線	負荷名称	kVA	kW	備考
1	K-1	1φ 3W210/105V	三相	100	50	CVT22		(2.55)	(2.55)	
2						CVT14	3L-1	2.55	2.55	

合計 16,776 kVA, 16,776 kW

[盤の項目を指定]横の[▼]から[盤の項目の設定]ダイアログを表示し、設定内容を変更できます。



- 7 設定が完了したら[OK]をクリックして、[盤の項目の設定]ダイアログを閉じます。

● 補足説明

[電気]タブ-[盤の管理]の[データリンクの設定を出力]より、盤の管理の情報を出力できます。

※詳しくはテクニカルガイド「[盤の管理・盤図の出力](#)」をご参照ください。

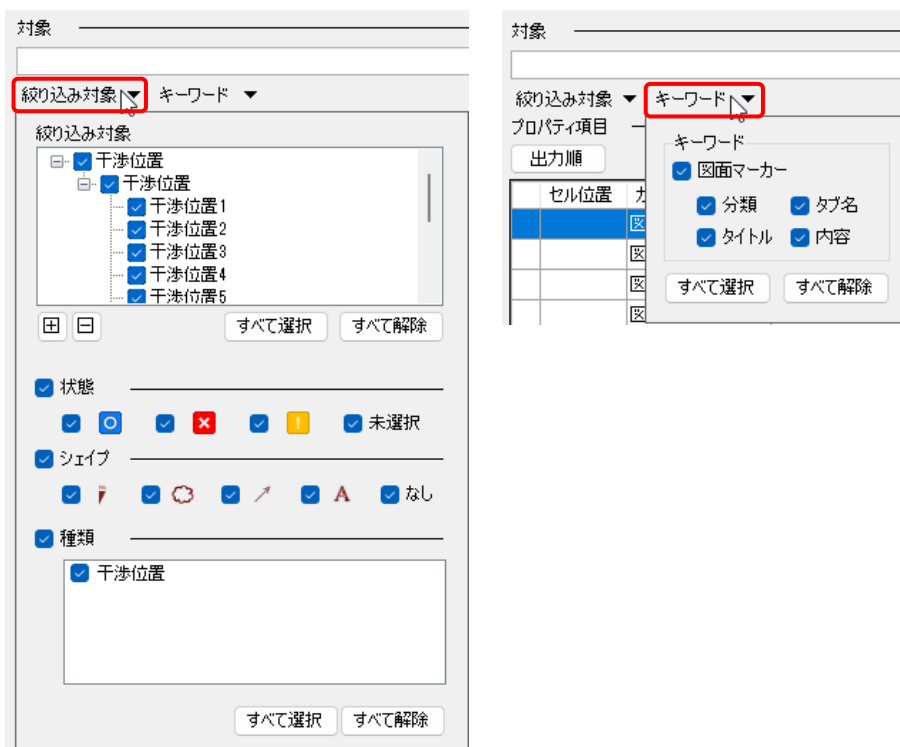
## 図面マーカの項目を指定

[図面マーカ]の情報をExcelとリンクさせることができます。

Memo

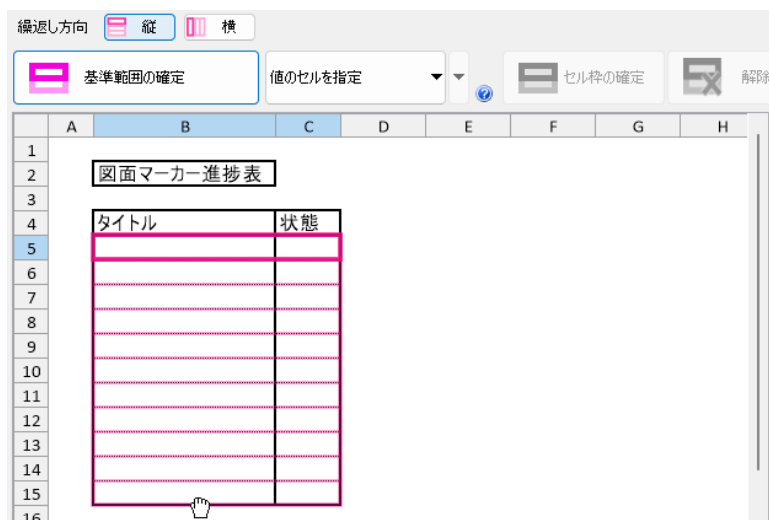
「図面マーカ」をデータリンクの対象として選択しておきます。※対象の選択方法はp.5をご参照ください。

- 1 [絞り込み対象]と[キーワード]で、検索する対象の絞り込みができます。ここではすべての項目にチェックを入れたままにします。



- 2 基準範囲とデータを繰り返す範囲を指定します。

※基準範囲とデータを繰り返す範囲の指定方法はp.11～12をご参照ください。



4 [出力順]よりExcelに出力、もしくは図面に表を貼り付ける時のデータを出力する順番を設定します。

絞り込み対象 ▼ キーワード ▼

プロパティ項目

**出力順**

図面マーカのコメントは複数定義できます。それらのコメントを、日時の新しい順に出力するか、古い順に出力するかを指定します。

図面マーカのピンは複数定義できます。それらのピンをどのように並べて出力するかを指定します。

「左上」「右上」「左下」「右下」は、平面ビュー上で、どの位置にあるピンを最初に出力するかを指定します。

「横方向」を指定するとX軸方向に、「縦方向」を指定するとY軸方向に順番に並べます。

「設定順」は、図面マーカの[マーカー]ダイアログ-[対象・アクション]-[対象要素]の順番に並べます。

図面マーカの対象要素は複数定義できます。それらの対象要素をどのように並べて出力するかを指定します。

「プロパティ」は、指定したプロパティ値を昇順で並べたときの並びで出力します。「一覧から選択」をクリックすると、対象要素のすべてのプロパティ項目から一つ選択できます。

「登録順」は、図面マーカの[マーカー]ダイアログ-[対象・アクション]-[対象要素]の順番に並べます。

**出力順**

コメント出力順  
☐ 日時の新しい順 ☒ 日時の古い順

ピンの位置出力順  
☐ 左上 ☐ 右上  
☐ 左下 ☐ 右下 ☒ 設定順

横方向 ▼

対象要素の出力順  
☐ プロパティ ☒ 登録順

カテゴリ ▼ 共通

項目名 ▼ 名称

一覧から選択

OK キャンセル

3 「値のセルを指定」を選択し、出力したい項目をセル位置指定します。

※「値のセルを指定」の使用法はp.13~14を参照ください。

対象

絞り込み対象 ▼ キーワード ▼

前方一致 ▼

プロパティ項目

出力順

11件

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	図面マーカー	分類	干渉位置
	図面マーカー	タブ名	干渉位置
	図面マーカー	種類	干渉位置
B5	図面マーカー	タイトル	干渉位置1
C5	図面マーカー	内容	
	図面マーカー	状態	×
	図面マーカー	GUID	1Qe_vehL9E6gITilA8UIGp
	図面マーカー	コメント	
	図面マーカー	ピンの位置	2957.41, 12450, 3700
	図面マーカー	ピンの基準フロア	フロア指定なし
	図面マーカー	ピンの高さ	3700 mm

繰返し方向 ☒ 縦 ☐ 横

基準範囲の確定

**値のセルを指定**

	A	B	C	D
1				
2	図面マーカー進捗表			
3				
4	タイトル			
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				

## [アクション]の設定

[Excelのセル位置指定]の設定の入力・出力を指定します。

ExcelファイルまたはCSVファイルのプロパティ情報を、図面上の要素のプロパティに読み込みます。  
p.23～24

要素のプロパティ情報をExcelファイルまたはCSVファイルに保存します。  
p.25

要素のプロパティ情報とリンクする表を図面上に貼り付けます。  
p.26～27

[Excelに保存]、[レプロに表を貼り付け]を行う時の対象を選択します。

- ・すべて：絞り込みをしたすべての要素のデータを出力します。テンプレートにデータを出力する場合はこちらを選択して下さい。
- ・キーが一致する項目のみ：絞り込みをした要素の内、選択しているExcelファイルに記入されているキーの値が一致する要素のみ出力します。Excelから情報を取り込み、レプロでプロパティを編集後、再びExcelに出力する場合、こちらを選択すると図面上に新たに設定した機器番号の器具は出力しません。

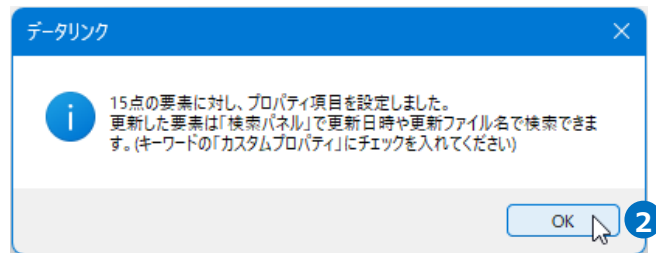
## Excelから読み込み

[Excelのセル位置指定]の設定に従い、Excelファイルの値を図面上の要素のプロパティに読み込みます。

① [Excelから読み込み]をクリックします。

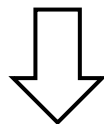
[「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する]にチェックを入れると、[Excelのセル位置指定]で指定されたファイルが参照されます。参照するファイルを指定する場合は、チェックを外します。

- 2 プロパティ項目が設定された要素の数が表示されます。[OK]をクリックします。



- 3 キーと合致した要素にプロパティ項目が設定されます。

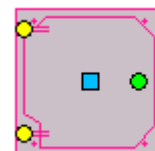
記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元/リモコン	遠方監視 有/無	制御 電圧	設置 場所	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向	単相	0.028	8	○				1FL	○工業
		冷房能力(kW)	3.6	200V						事務室	FXABC36D
		暖房能力(kW)	4								
		ファン(kW)	0.053×1								
		風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10								
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7								
		質量(kg)	24.5								



パッケージエアコン(ユーザー部材)

日 部材情報

機器番号	PAC-1
枝番号	
名称	ビル用マルチ室内機
型番	天井カセット形 4方向
機器分類コード	空調機 [50-05-300-0000-000]
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053×1
風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7
質量(kg)	24.5
操作方式	手元
相	単相
電圧(V)	200V
動力(kW)	0.028
メーカー型番	FXABC36D
メーカー名	○○工業



#### Memo

読み込みをすると、カスタムプロパティに[データリンク更新日時][データリンク更新ファイル]の項目が追加されます。

#### 日 カスタム

データリンク更新日 ... 2023/4/11 13:1:50  
データリンク更新フ... 機器表-機器表の入力.xlsx



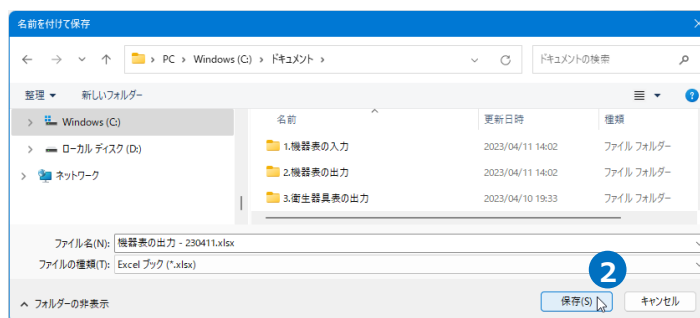
## Excelに保存

[Excelのセル位置指定]の設定に従い、図面上の要素のプロパティの値をExcelファイルに出力します。

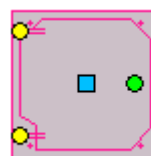
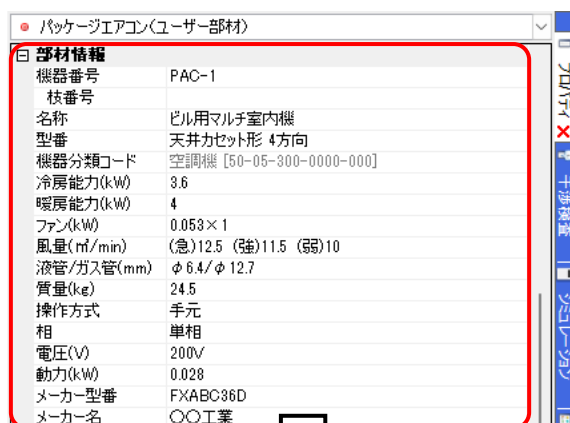
- 1 [Excelに保存]をクリックします。



- 2 [名前を付けて保存]ダイアログが開きます。保存場所を指定して、[保存]をクリックします。



- 3 プロパティ情報がExcel出力されます。



機器表

記号	名 称	機 器 仕 様		相・電圧 (φ・V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元・遠方	遠方監視 運転・故障	非常 電源	設 置 場 所	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL 事務室1	〇〇工業 FXABC36D
		冷房能力(kW)	3.6	200V								
		暖房能力(kW)	4									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10									
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7									
		質量(kg)	24.5									

## レブロに表を貼り付け

[Excelに保存]で出力されるExcelの表を図面上にレブロの表として貼り付けます。Excelファイルに含まれる、直線、円(楕円)、矩形、テキストボックスはレブロの要素として、表とグループ化された状態で貼り付けられます。

- 1 [レブロに表を貼り付け]をクリックします。

- 2 表を貼り付ける位置をクリックします。

- 3 表が図面に貼り付けられます。

平面 1/200 (平面)

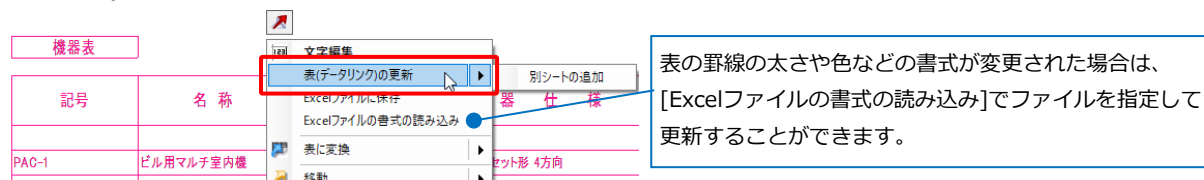
A1 (841mm×594mm)

記号	名称	仕様	単位	数量	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向	台	1	
		冷房能力(kW)		3.8	
		暖房能力(kW)		4	
		ファン(kW)		0.03×1	
		流量(m³/min)		(全)12.5 (静)11.5 (静)10	
		配管/ガス管(mm)		φ6.4/φ12.7	
		質量(kg)		24.5	
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 2方向	台	1	
		冷房能力(kW)		4.5	
		暖房能力(kW)		5	
		ファン(kW)		0.03×1	
		流量(m³/min)		(全)14.5 (静)13 (静)11	
		配管/ガス管(mm)		φ6.4/φ12.7	
		質量(kg)		24.5	

## ● 補足説明

図面に貼り付けた表は要素とリンクしているため、要素のプロパティの値を変更すると貼り付けた表の値も変更され、貼り付けた表の値を変更すると要素のプロパティの値も変更されます。

ただし、要素の増減や外部参照の設定を変更した場合は、表を選択しコンテキストメニューから[表(データリンク)の更新]を選択して更新します。



Excelから読み込み、レブロに貼り付けた表の値を変更した時、変更できるレブロの情報は下記の通りです。外部参照図面の要素は変更できません。

プロパティ項目	対象
[部材情報]※1	[部材情報]カテゴリを表示する要素(機器器具や制気口など)
[部材パラメータ]※2	パラメトリック部材
[配光データ](編集可能な場合のみ)	照明器具
[計算]-[風量]※3、[流量]※3	配管系要素・ダクト系要素
[梁番号]-[記号]、[枝番]	梁
[カスタムプロパティ]※1	カスタムプロパティに対応する要素すべて
[ハイパーリンク]※1	ハイパーリンクに対応する要素すべて
[盤の情報] ※4	[盤の管理]の情報およびリンクしている機器
[拾い集計]-[グループ](ユーザー部材のみ)※5、[集計する]※5、[大分類]、[中分類]、[小分類]	拾い集計に対応する要素すべて
[電気器具]-[点滅区分]、[配線余長]、[負荷容量[W]]、[負荷容量[kW]]、[負荷容量[VA]]、[負荷容量[kVA]]、[相]、[電圧[V]]、[運転時の最大電流[A]]、[始動方式_工事区分]、[始動方式]	電気器具
[接続先]-[盤名称]、[種類]※5、[回路番号]、[添字]	電気配線
[接続先]-[盤名称]※6、[幹線番号]※6	盤
[配線]-[条数記号]※5、[敷設方法]※5※7	電気配線

※1要素に存在しないプロパティ項目は、追加して読み込みます。

※2パラメータ名が完全一致する場合のみ読み込みます。

※3設定できるのは末端の要素のみです。

※4テクニカルガイド「[盤の管理・盤図の出力](#)」p.31をご参照ください。

※5プロパティパネルのリストと同じ場合のみ読み込みます。

※6一対のプロパティのため、片方を読み込むともう片方も変化することがあります。

※7要素の高さは変わりません。